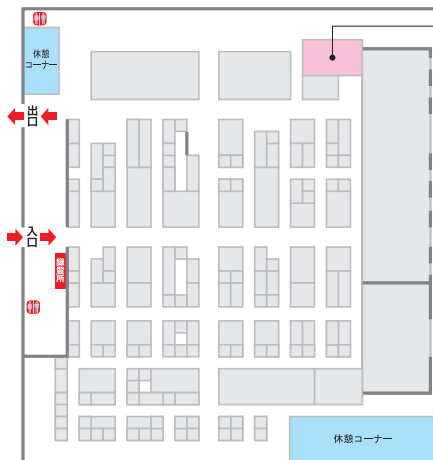


■ 講演・セミナー、テクニカルワークショップ 4日間のスケジュール

(2021. 3. 5現在)

日 時	14日 (水)	15日 (木)
11:00 ~12:00	三菱電機 『最新放電加工機・最新技術のご紹介』	ユーロテクノ 『ブルカー・アリコナ社製三次元測定機を活用した金型測定事例』
13:00 ~14:00	中小企業基盤整備機構 『中小企業のためのはじめての海外展開 - 輸出』	セイロジャパン 『こういうご時世だからこそ樹脂流動解析の活用を！ 完全3D樹脂流動解析Moldex3Dの最新機能紹介』
15:00 ~16:00	JSOL 『Moldex3Dの最新技術紹介と今後の開発動向』	

Aホール



講演・
セミナー・
ワークショップ
会場

会期中4日間にわたって講演会・セミナーが予定されています。
いつ、どんな講演・セミナーが開催されるのか、日程別にわかりやすく一覧表にしました。

講演会・セミナーは 、テクニカル・ワークショップは に色分けしています。是非ご活用下さい。

16日 (金)	17日 (土)	日 時
<p>日進工具 『最新小径エンドミルによる高硬度鋼加工の長寿命化・高能率化』</p>		11:00 ～12:00
<p>13:30～14:30 日本金型工業会 特別セミナー 金型アカデミー 金型マスターパネル ディスカッション 「令和時代の金型産業ビジョン」</p>	<p>リップス・ワークス 『超短パルスレーザーによるマイクロテクスチャ加工と高速化への取り組み』</p>	13:00 ～14:00
<p>自動車部品製造技術 フェア特別講演 「エレクトロニクス化が及ぼす自動車産業の技術や生産への影響」</p>		15:00 ～16:00

- ※ 講演会、セミナー、ワークショップでは、感染症対策のため、席間のスペースを確保し、席数を減らして運営しています。
- ※ 受講方法が講演会、セミナー、各ワークショップによって異なります。公式サイトにて事前にご確認の上受講して下さい。
- ※ 「事前登録制」となっている場合は、必ず事前の登録が必要です。来場登録済みの場合はマイページから、来場登録がまだの場合は、まず来場登録をお済ませになり、マイページへログインしてからご登録ください。登録が完了しましたら、マイページより入場証を再度印刷してご持参ください。

講演・セミナー・ワークショップ

(2021.3.5現在)

- ※ 講演、セミナー、ワークショップでは、感染症対策のため、席間のスペースを確保し、席数を減らして運営しています。
- ※ 「事前登録制」となっている場合は、必ず事前の登録が必要です。来場登録済みの場合はマイページから、来場登録がまだの場合は、まず来場登録を済ませた後、マイページへログインしてからご登録ください。登録が完了したら、マイページより入場証を印刷してご持参ください。当日キャンセルがあった場合は、当日受付を行う場合があります。

自動車部品製造技術フェア 特別講演 (聴講無料、事前登録制)



松島 正秀氏

「エレクトロニクス化が及ぼす自動車産業の技術や生産への影響」

自動車への安全性向上と環境対応への要請は、新たな規制の必要など大きな変化をもたらしている。その技術革新のキーとなるのがエレクトロニクスで、様々な自動車の機能が進化を遂げようとしている。

安全性については、自動車事故の大きな要因であるドライバーの操作ミスをなくすための自動運転に向けた技術開発に合わせ、技術ガイドラインの策定が行われている。自動運転には、センサーや半導体、通信技術などの技術導入から異分野との協業やアライアンスの構築など、新たな技術開発のニーズが高まっている。さらに自動運転を活用した配送サービスなど、新たなサービスへの展開も試行されてきている。

環境対応では、ゼロエミッションを目指した各国のCO2排出規制が先進国を中心に進められている。EVを含めた電動化では、駆動エネルギーの要であるバッテリー性能を向上させる技術開発競争が激化している。蓄電容量の向上や充電時間短縮、発火安全性対応などに加えて、コストの低減も重要な課題である。また電動化へのエネルギー供給として、充電設備や水素充填も含めたインフラ整備も電動化と並行して進めるなど、普及に向けた様々な課題を解決していかなければならない。

自動車の生産においても、IoTなどの技術を活用した新しい生産方式が導入され、生まれ変わろうとしている。

講師／日本自動車部品工業会 技術担当顧問

松島 正秀氏

日時／4月19日(金) 15:00～16:00

会場／テクニカル・ワークショップ会場

定員／約50名

金型アカデミー 金型マスターパネルディスカッション**「令和時代の金型産業ビジョン」**

「あるべき“金型マスター”とは何か？」に対する考え方は各々の企業やマスター各位によって違いがある。

その前提で「日本の金型産業が世界のトップリーダーであり続ける為の“金型マスター”のあるべき姿とは何か？」について議論する。

モデレーター／日本金型工業会 学術顧問

横田 悦二郎氏

パネラー／第2期生 金型マスター

日時／4月16日(金) 13:30～14:30

会場／テクニカル・ワークショップ会場

定員／約50名

テクニカルワークショップ プログラム (聴講無料、社名50音順)

場所／テクニカル・ワークショップ会場

定員／各約50名

JSOL (小間番号 A-422) ※同業者の受講はご遠慮ください。

『Moldex3Dの最新技術紹介と今後の開発動向』

4月14日(水) 15:00～16:00

エンジニアリング事業本部 アソシエイトマネージャー 高橋 大輔氏

Moldex3Dはフル3Dでの解析をベースに、成形不具合現象の評価をより実成形に近い形で手軽に行えるシミュレーションソフトウェアです。一昨年のバージョンアップにより、プラットフォームを一新し(Moldex3D Studio)、メッシュ作成から解析実行、結果評価の一連作業がより効率的に行えるよう利便性が更に向上しております。今回の講演では、Moldex3Dの最新技術と事例、他社ソフトに対する優位点、また今後の開発動向をご紹介します。

セイロジャパン (小間番号 A-301)

『こういうご時世だからこそ樹脂流動解析の活用を！ 完全3D樹脂流動解析 Moldex3Dの最新機能紹介』

4月15日(木) 13:00～14:00

Moldexソリューションセンター 係長 今嶋 晋一氏

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックにより、テレワークを余儀なくされた方も多くいらっしゃるかと思います。そういった環境下でも、コンピュータがあれば解析はいつでもどこでも可能です。本セミナーでは、樹脂流動解析Moldex3Dについて興味のある方、導入を検討されている方に向けて、Moldex3Dのコアテクノロジー最新バージョン2020の新機能や解析事例についてわかりやすくご紹介致します。

中小企業基盤整備機構 (小間番号 A-236) **事前登録制**

『中小企業のためのはじめての海外展開 - 輸出』

4月14日(水) 13:00～14:00

販路支援部 国際化支援アドバイザー 中小企業診断士 富井 秀氏

国内市場が成熟化し縮小する中、海外市場に目を向けようと思われている中

小企業様は多いことと思います。

「いままで海外へのぼんやりしたイメージはあるけど、どう動けば分からない!」、「我流で輸出にチャレンジしたがうまくいかない!」などのお悩みをお持ちではないでしょうか。当セミナーは、海外販売・輸出に関して、初級～中級レベルの中小企業様向けに企画されています。きっと、御社に適したヒントが得られると思います。

日進工具 (小間番号 A-244) **事前登録制** ※同業者の受講はご遠慮下さい。

(詳細は、同社ホームページへ。 https://go.ns-tool.com/intermold2021_workshop)

『最新小径エンドミルによる高硬度鋼加工の長寿命化・高能率化』

4月16日(金) 11:00～12:00

営業部 営業技術課 主任補 **福嶋 裕也氏**

小径エンドミルでの高硬度鋼加工においては、工具寿命や加工効率が課題となっておりますが、それらの問題を解決できる最新のエンドミルについて、加工事例等とともにご紹介させていただきます。

三菱電機 (小間番号 A-101)

『最新放電加工機・最新技術のご紹介』

4月14日(水) 11:00～12:00

名古屋製作所 放電製造部

更なる生産性向上や精度向上等に貢献する当社の最新放電加工機と最新技術についてご紹介いたします。

ユーロテクノ (小間番号 A-334) ※同業者の受講はご遠慮ください。

『ブルカー・アリコナ社製三次元測定機を活用した金型測定事例』

4月15日(木) 11:00～12:00

営業チーム **泉 幸治氏**

ブルカー・アリコナ社製非接触三次元測定機のご紹介と、本機を用いた革新的な測定を、事例を交えてご紹介いたします。

リップス・ワークス (小間番号 A-525)

『超短パルスレーザーによるマイクロテクスチャ加工と高速化への取り組み』

4月17日(土) 13:00～14:00

受託加工グループ 営業責任者 **照井 正人氏**

リップス・ワークスは、超短パルスレーザーに特化した受託加工と、溶接・切断から微細加工まで対応するレーザー装置製造でお客様の悩み事を解決する、超短パルスレーザー受託加工のリーディングカンパニーです。当講演では、金型表面の機能向上へのご提案として「ピコ秒・フェムト秒レーザーによるマイクロテクスチャ加工事例」をご紹介致します。また具体例として難削材切削工具の機能向上などもご紹介致します。